



令和7年1月31日
大森第四小学校
校長 長町 正弘
養護教諭 森 彩花

カラッと空気が乾燥して寒い日が続いています。空気が乾燥していると、感染症が流行しやすくなります。引き続き、手洗いうがいやマスクの着用、空気の入替え等、感染対策を続けましょう。

寒い冬本番！こんなことに気をつけよう！

マスクの効果と使い方 (不織布マスクの場合)

不織布マスクは、かぜやインフルエンザにかかったときに、細菌やウイルスをふくんだ飛まつ（くしゃみなどをしたときに飛ぶつばのしぶき）が飛び散って、ほかの人の体に入るのを防ぎます。また、のどをかんそうから守り、花粉などを吸いこむのも防ぎます。

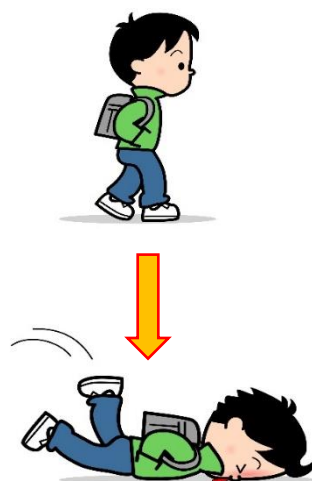
マスクのつけ方



マスクの外し方



© 少年写真新聞社 2024



【ポケットから手を出して歩こう！】

登校時、ポケットに手を入れたまま登校してくる児童を見かけます。ポケットに手を入れたまま転倒すると、咄嗟に手を着くことができず、顔を打つ大怪我につながります。学校でも指導していますが、外出時等、ご家庭でもご注意ください。

【部屋の中では上着を脱ごう！】

上着には、外での汚れやウイルスが付いています。また、部屋の中でもずっと厚着をしていると、体温調節ができてにくい身体になります。室内では上着を脱ぎましょう。暖かい日中や朝晩の寒い時等、気温に合わせて衣服を調節しましょう。



室内では上着を脱ごうね！

